



六ツ門本舞台を中心に56の踊り連が参加したそろばん総踊り



総踊りグランプリの西久留米保育園



六角堂広場には募金箱も



祭りのフィナーレウォーターカーテン



久留米青年会議所による「河童山車久留米九千坊」



市消防団による有馬火消し行列隊のはしご演技



久留米広域消防音楽隊のパレード



開幕セレモニーであいさつを述べる原口新五市長



有馬押太鼓保存会による演奏



暑さにも負けず演奏を披露した子どもたち



それぞれの振り付けで練り歩いた踊り連



第52回水の祭典 久留米まつり

頑張ろう久留米 元気を届ける

8月3日と4日に、夏の風物詩「第52回水の祭典久留米まつり」が開催されました。

明治通りが熱気に包まれる

3日、六角堂広場の前夜祭では、ダンスなどのステージイベントが祭りの始まりを盛り上げました。4日、明治通りを舞台にブリヂストン吹奏楽団久留米をはじめ、子どもたちのマーチングバンドや、市消防団による有馬火消し行列隊など27団体のパレードで本祭がスタート。17時からの太鼓響演会では、力強い演奏が暑さを吹き飛ばしました。

夜のまちも盛り上がる

19時からのそろばん総踊りには56団体4000人の踊り連が参加。思いの振り付けで明治通りを練り歩きました。総踊りグランプリに輝いたのは、「西久留米保育園」。踊りの技量や活気などが評価されました。祭り期間中、会場には43万人を超える観客が訪れ、4年ぶりの通常開催で久留米のまちは熱気に包まれました。

①ぐるめ水の祭典振興会事務局（久留米観光コンベンション国際交流協会内、☎0942-311717、FAX0942-313210）



息の合ったダンスステージを披露



陸上自衛隊久留米駐屯地と航空自衛隊高良台分屯基地による「高牟禮祝山車」



熱中症対策で路面の散水も実施